

「高度メディア社会の生活情報技術」
平成11年度採択研究代表者

三宅 なほみ

(中京大学情報科学部認知科学科 教授)

「高度メディア社会のための協調的学習支援システム」

1. 研究の概要

認知科学の学びの理論に基づき情報メディア技術を駆使して、旧来の学校に代わる革新的な学びの仕組みの創成を目指します。学ぶべきコンテンツと、インターネットやマルチメディアを利用して形成された学習支援環境と、それらを活かすためのカリキュラムを組み合わせ、新しい協調的な学びの場を提供します。具体的には「認知科学」や高校レベルの「数学」、「物理」などの科目を学びの対象とします。